

Kingston® SSD Manager

ユーザーガイド (V. 1.5.X.X)

ファームウェアおよびファームウェアアップデートは、特定の Kingston 製品に関連して Kingston の裁量で提供されます。ファームウェアおよびファームウェアアップデートは「現状のまま」提供され、Kingston からのいかなる保証、請求、または表明もなく、お客様の単独の責任において使用されるものとします。

Kingston は、ファームウェアおよびファームウェアアップデートに関して、明示、黙示、法定を問わず、品質、性能、非侵害、商品性、特定目的への使用適合性の保証または条件を含むがそれらに限定されない、一切の保証を明示的に否認します。

Kingston は、ファームウェアまたはファームウェアアップデートが常に利用可能であること、アクセス可能であること、中断されないこと、タイムリーであること、安全であること、正確であること、完全であること、またはエラーがないこと（ファームウェアに含まれる情報、テキスト、グラフィック、リンク、またはその他の項目の正確性または完全性を含むがこれらに限定されない）を表明または保証しません。

ファームウェアおよび/またはファームウェアアップデートのダウンロードを許可することは、禁反言またはその他による明示または黙示を問わず、いかなる知的財産権のライセンスを付与することも意味しません。

はじめに

Kingston® SSD Manager (KSM) は、Kingston® ソリッドステートドライブのさまざまな側面を監視および管理する機能を、ユーザーに提供するアプリケーションです。

Kingston® SSD Manager を使用すると、次のことが可能になります。

- ドライブの健全性、ステータス、およびディスク使用状況の監視
- モデル名、シリアル番号、ファームウェアバージョン、その他の関連情報を含むドライブ識別データの表示
- 詳細なドライブの健全性およびステータスレポートの表示・エクスポート
- ドライブファームウェアの更新
- データの安全な消去
- TCG Opal および IEEE 1667 の管理
- ホスト保護領域 (HPA) によるオーバープロビジョニング
- クローン作成ソフトウェア Acronis® True Image™ for Kingston® のダウンロード

対応オペレーティングシステム

オペレーティングシステムに対する Kingston SSD Manager® の要件については、以下の表を参照してください。

| ソフトウェアバージョン | 対応オペレーティングシステム |
|------------------------------------|--------------------------|
| Kingston® SSD Manager x64 v1.5.X.X | Windows 10、11 x64 |
| Kingston® SSD Manager v1.1.X.X | Windows 8、8.1、10 x86、x64 |

システム要件

Kingston SSD Manager を使用するには、以下の環境が必要です。

- 1 台以上の Kingston® SSD
- Windows® の管理者権限

一部の古いモデルの Kingston® SSD は、Kingston® SSD Manager x64 v1.5.X.X ではサポートされない場合があります。この場合、Kingston SSD® Manager v1.1.X.X を引き続き使用することができます。

ユーザーインターフェイス

KSM のメインユーザインタフェースでは、デバイス情報と健全性ステータスをすばやく表示できます。KSM のバージョン番号は左上に表示され、Kingston テクニカルサポートに連絡するためのリンクも表示されます。デバイスを再スキャンするには、[再読み込み] ボタンをクリックします。複数の Kingston® SSD をお持ちの場合は、左側のパネルで切り替えることができます。タブの切り替えは右パネルの上部で行います。下部パネルには、以下のドライブ情報が表示されます。

- パーティションとディスクの使用状況
- 健全性の概要

- SSD 摩耗インジケータとスペアブロック
- 温度と電源オン時間

SSD 摩耗インジケータ

メインユーザーインターフェイスの下部にある SSD 摩耗インジケータゲージは、選択した Kingston® SSD の残りの書き込み耐久性をパーセンテージで表示します。新品のドライブは 100% の値を示し、耐用年数の 100% が残っていることを意味します。この値は、時間の経過とともにドライブが使用されるにつれて減少し始めます。



SSD 摩耗インジケータゲージは、Kingston® SSD の条件付き保証ステータスを確認するために使用できます。SATA ドライブの場合は 1%、NVMe ドライブの場合は 0% という値は、ドライブが保証対象外であることを示しています。データのバックアップを作成し、SSD 摩耗インジケータの値が 1% 以下になったドライブの使用を中止することをお勧めします。

[ファームウェア] タブ

[ファームウェア] タブには、以下のドライブ情報が表示されます。

- 物理デバイスパス
- ボリューム情報
- ベンダー/モデル
- シリアル番号
- ファームウェアバージョン

Kingston® SSD で利用可能なファームウェアアップデートがある場合、[ファームウェアアップデート] ボタンをクリックしてファームウェアのアップデートプロセスを開始することができます。また、ファームウェアアップデートのリリースノートも表示されます。ファームウェアアップデートプロセスが完了したら、システムを安全にシャットダウンし、再度電源を入れる前に 10 秒間電源を切ったままにすることをお勧めします。

[操作] タブ

[操作] タブには、Kingston® SSD に適用される可能性のある特別な操作が含まれます。ご使用の Kingston® SSD が特別な操作をサポートしていない場合、このタブは表示されません。

オーバープロビジョニング

オーバープロビジョニング機能により、ホスト保護領域 (HPA) を設定して Kingston® SSD のオーバープロビジョニングを管理できます。オーバープロビジョニングとは、パフォーマンスと耐久性の両方を向上させるために SSD の使用可能容量を削減することです。この機能は Kingston® Data Center シリーズ SSD でのみサポートされており、[操作] タブでアクセスできます。

この機能を使用する場合は、まず SSD からすべてのパーティションを削除する必要があります。また、diskpart を使用して SSD をクリーンアップする必要がある場合もあります。最高のパフォーマンスを得るには、安全な消去をお勧めします。

希望する容量をギガバイト (GB) 単位で入力し、[コミット] ボタンをクリックして変更を適用します。HPA の変更が実行される前に、ドライブのシリアル番号の下 4 桁を入力するよう求められます。HPA の変更が正常に完了した後、システムが新しい容量を検出するには、ターゲットドライブの電源再投入、またはシステムのシャットダウンと再起動が必要です。

オーバープロビジョニングプロセス中にエラーが発生した場合は、SSD の電源サイクルが有効な場合があります。

[健全性] タブ

[健全性] タブでは、Kingston® SSD の健全性とステータスに関連するさまざまな属性を監視できます。現在表示されている健全性情報を再読み込みするには、[データを再読み込み] ボタンをクリックします。健全性情報をファイルに保存するには、[データをエクスポート] ボタンをクリックします。

このタブを上下にスクロールすると、さまざまな健全性属性が表示されます。属性の横に色のついたゲージが表示され、そのステータスを素早く監視することができます。

また、サポートされているすべての健全性属性とその技術的な詳細および値の一覧表もあります。

- 属性：属性の番号と説明。
- 正規化：属性の現在の正規化値。
- 最低：属性の最も低い記録された現在の正規化値。
- しきい値：通常の操作で属性が超えてはならない値。
- 未加工：属性の未加工の値。
- フラグ：属性に関連するフラグ。

[セキュリティ] タブ

[セキュリティ] タブでは、Kingston® SSD の以下のセキュリティ機能のステータスを表示および管理できます。

- ATA セキュリティ：現在の ATA セキュリティステータスを表示します。[安全な消去] ボタンをクリックすると、パーティション設定されていないセカンダリドライブで ATA セキュア消去を実行できます。データが消去される前に、ドライブのシリアル番号の下 4 桁を入力するよう求められます。**ATA セキュア消去はドライブ上のすべてのデータを消去します。**これにより、Kingston® SSD は購入直後の状態に戻ります。ATA セキュア消去はドライブ上のすべてのデータを消去します。

- TCG Opal : 現在の TCG ステータスを表示します。これは TCG Opal をサポートする Kingston® SSD にのみ適用されます。ご使用のドライブが TCG 対応で、無効な状態に復元したい場合は、PSID を使用して TCG 復帰を実行できます。PSID は、ドライブラベルに記載されている 32 文字と数字の文字列です。SSD はセカンダリドライブとして接続し、ラベル上の PSID を正しく入力する必要があります。PSID を入力したら、[TCG 復帰] ボタンをクリックしてドライブを元に戻します。TCG 復帰は、ドライブ上のすべてのデータを暗号化して消去します。
- IEEE 1667 : 現在の IEEE 1667 ステータスを表示します。これは IEEE 1667 をサポートする Kingston® SSD にのみ適用されます。[IEEE 1667 有効化/無効化] ボタンをクリックすると、IEEE 1667 サポートを有効または無効にできます。Microsoft® eDrive 標準に従って BitLocker によるハードウェア暗号化を使用する予定の場合のみ、IEEE 1667 を有効にすることをお勧めします。

[イベント] タブ

[イベント] タブには、システム情報とアプリケーション起動後のすべてのアクションの記録を含むイベントログが表示されます。

[Acronis] タブ

[Acronis®] タブには、Acronis® True Image™ for Kingston® クローン作成ソフトウェアに関する情報が表示されます。ここでは、クローン作成ソフトウェアのダウンロード、システム要件の表示、クローン作成手順の確認ができます。クローン作成ソフトウェアの登録には Kingston® SSD が**必要**です。

Kingston® SSD Manager に関するその他のサポートについては、当社のテクニカルサポートチームまでお問い合わせください : kingston.com/support